

分析試験報告書

コード 1648

依頼者

我那覇豚肉店カーナ旭橋店 様

検体名

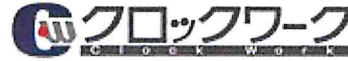
あぐーシュウマイ
(30°C保存、4時間)

検査日

2020年7月9日

製造年月日 2020年7月9日 11:00

No. 8020070084-1
作成年月日 2020年7月13日



社団法人 沖縄県食品衛生協会 会員
日本防菌防黴学会 会員
株式会社クロックワーク
沖縄県那覇市牧志2-19-10 松善ビル1F
TEL098(941)3929 FAX098(941)3930



上記検体について各種検査を実施した結果は下記のとおりです。

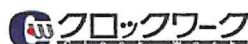
検査日	検体名	コード	検査項目	結果	方法
2020年7月9日	あぐーシュウマイ 製造年月日:2020年7月9日	A0001002	一般生菌数	1.8 × 10 ³ /g	標準寒天培地混釈培養 (食品衛生検査指針準拠)
		A0003001	E.coli	(-)/0.3g	ECテスト (食品衛生検査指針準拠)
		A0007001	黄色ブドウ球菌	(-)/0.02g	マンニト食塩卵黄培地塗抹 (食品衛生検査指針準拠)

試験責任者	承認

(-) : 「陰性」
(+) : 「陽性」

以上

◇本分析結果は、提出された試料に関するものであり、試料の母集団の属性について証明するものではありません。
◇弊社は当判定結果に限り責任を負うものであり、分析結果の取り扱い或いは分析結果によって生じる問題について関与するものではありません。



写真資料

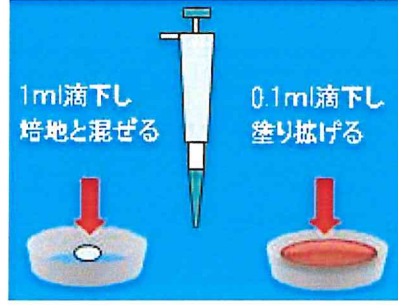
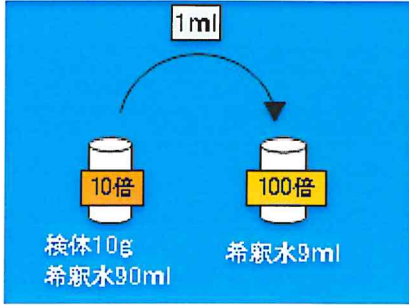
依頼者 我那覇豚肉店カーナ旭橋店 様

No. 8020070084-1
作成年月日 2020年7月13日

検体名 あぐーシュウマイ

検査日 2020年7月9日

1. 基本的な検査の流れについて



①検体の前処理と希釈調製

検体を10g(または、25g)秤量し、希釈水を90ml(または、225g)加え10倍希釈液とします。
さらに、9ml希釈液にこれを1ml加え100倍希釈液とします。
必要に応じ、同様の操作で希釈していきま

②試料液の接種

各濃度の希釈液をシャーレに1mlずつ滴下後、寒天培地とよく混ぜます(一般生菌数、大腸菌群数など)。
もしくは、寒天平板培地に0.1mlずつ滴下後、塗り拡げます(黄色ブドウ球菌、真菌など)。
その他、液体培地に接種する方法もあります。

③培養

検査方法ごとに決められた培養条件で培養します。

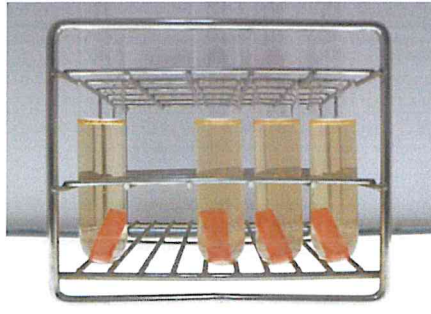
④観察、菌数の測定及び算出

菌数検査の場合は集落数の測定後、算術式に当てはめ、1g当たりの菌数を算出します。
定性試験の場合は、特異的な反応を示す集落の有無などを観察します。
必要に応じ、追加試験を行います。

2. 陰性対照の写真:無菌操作の証明のために、滅菌希釈水を接種し培養しています。



一般生菌数
標準寒天培地混釈培養
35±1°C、48±3時間培養



E.coli
ECテスト
44.5°C、24時間培養



黄色ブドウ球菌
マンニト食塩卵黄培地塗抹
37±1°C、48±3時間培養

3. 結果写真

No. 8020070084-1
作成年月日 2020年7月13日

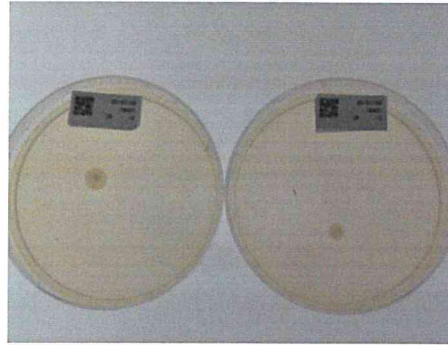
●**検体名** あぐーシュウマイ
検査項目 一般生菌数(標準寒天培地混釈培養)

希釈倍率:10倍希釈液



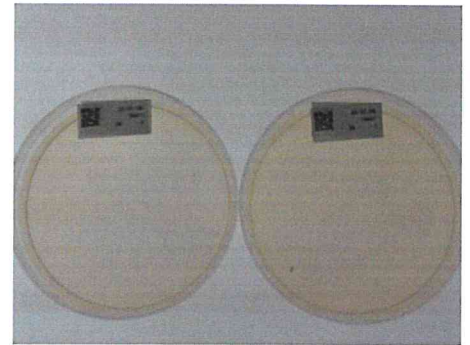
集落数	① 189個	② 176個
平均	182.5個	

希釈倍率:10²倍希釈液



集落数	① 29個	② 18個
平均	23.5個	

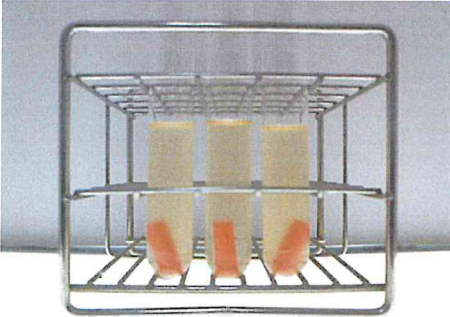
希釈倍率:10³倍希釈液



集落数	① 2個	② 2個
平均	2個	

検査項目 E.coli(ECテスト)

希釈倍率:10倍希釈液



ガス発生の有無	全てにおいてなし
判定	陰性

検査項目 黄色ブドウ球菌(マンニット食塩卵黄培地塗抹)

希釈倍率:10倍希釈液



典型的集落の有無	① なし	② なし
判定	陰性	